

新緑の荒井沢市民の森と散在が池森林公園

期日 5月10日(水) 小雨→曇り 14km (20,000歩)

コース 本郷台駅→荒井沢せせらぎ緑道→荒井沢小川アメニエティー→荒井沢市民の森
→散在が池森林公園→天園ハイキングコース→明月院→浄智寺→源氏山公園
→寿福寺→鎌倉駅

参加 熊坂L, 市村・武倉SL、他16名



家を出たときからの小雨が本郷台駅に着いても・・・
傘を開くか・タタムかを迷う、皆の服装も重装備の人
呑気な人、オレ呑気組み・・・カッパ着よう！



ベテラン組にはカッパだけの者が多い？
コケシみたいだけど？



屋根のあるタクシー乗り場を借用してミーティング、
「今日は先頭と最後尾をサブリーダーが歩きます、滑り
やすい場所もあるので注意して下さい」



覚悟さえすれば、雨もなかなか風情があり新緑が
なかなか美しい、「雨もまた良し」



前日に比べると朝はチョット冷える
カッパを着て丁度よい



皆まだ元気いっぱい、お喋りの人、左右の風景をキョロ
キョロの人・・・・足取りもしっかり！



霧のような雨に荒井沢の森がけぶり、辺りはシーン
と静か、なかなか良い雰囲気



この辺が荒井沢小川アメニティー？
色とりどりの花々は、大平さんも振返る？ほど・・・



荒井沢市民の森に入ると最初のトイレ休憩
でもベンチは濡れて座ることもできず！



いよいよ森の中に入ります
草むらのカエルの鳴き声も心地よい・・・



森は新緑でいっぱい、木道があるがこれが滑り易い
森の中から「ホーホケキョ」の見事な鳴き声



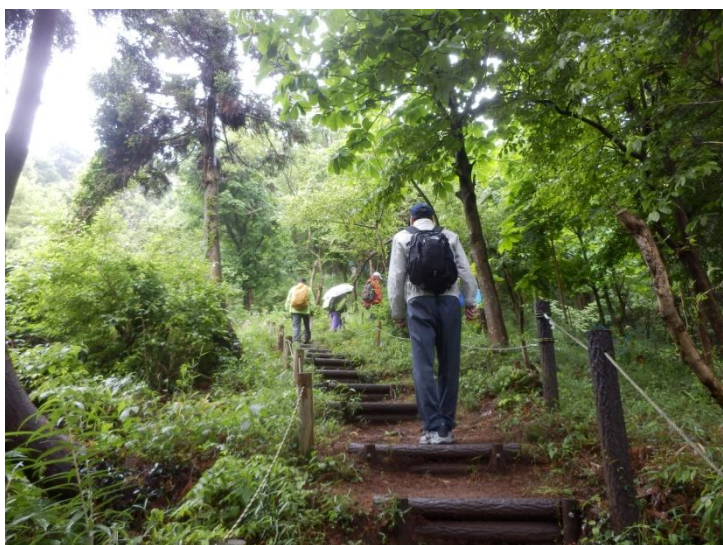
これがリーダーが言っていた「滑りやすい階段！」



「谷戸の池」だった所に降りると「シーンと静か！」
「この程度だったら、雨で良かったのかなー？」



そこへまた「ホーホケキョ」



良い気分になっていると・・・滑りやすい階段の始まり？



皆も途中で「谷戸の池跡」を振返って・・・



突然、展望台が現れた・・・何が見えるんだ？
こんな森の中で？



やはり先頭で登ってみるのはこの二人、子供の頃の癖
が出てしまう「何か見えますか・・・？」



こちらは展望台を一周して終り・・・



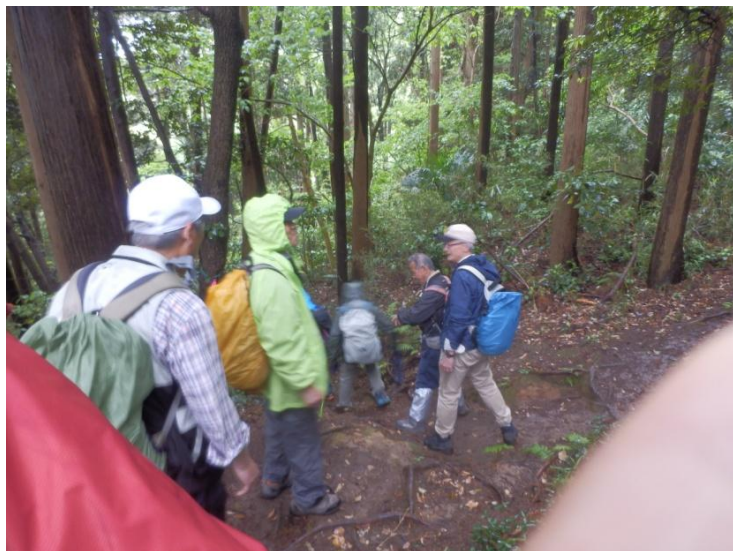
この先で右折し一旦下る道を行くみたい？



「でもまた登って来るんだよー！」元気な直進組3人
「今頃あの辺をフーフー言いながら登ってるヨ」



意外に早く本隊が登ってきた
「どこか途中で・・・エスケープして来た？」



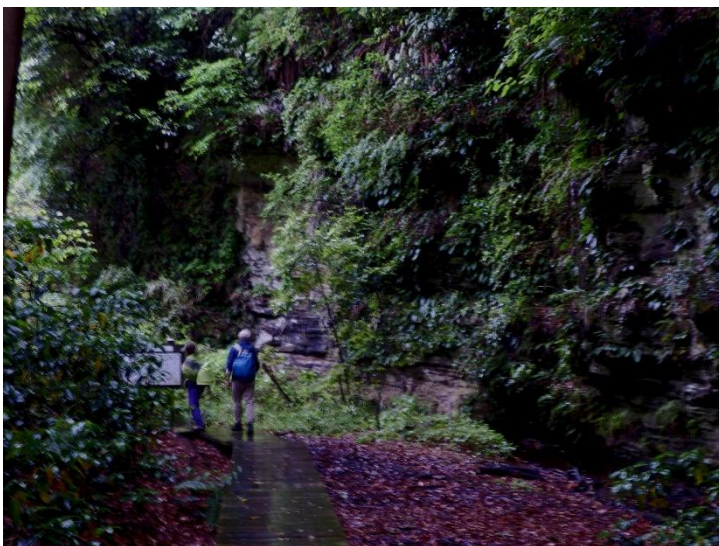
荒井沢市民の森もそろそろ終り！
下りは滑るよ！



散在が池森林公園まで約 100m道路を・・・
この後、楽をしようとして二人・・・大失敗！



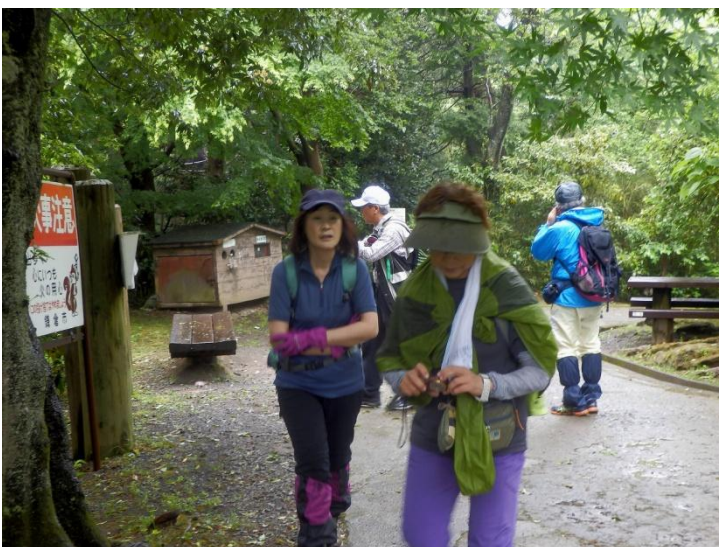
本隊は森林公園に入ります、この頃にはカサなし！
でも、まだ滑りやすいので注意して！



この公園も奥が深そう・・・？
KWCではよく来るらしいけど「オレ、初めて！」



散在が池に到着
「さーて、どこで弁当食べようかー？」



「どこか良い場所は・・・？」
雨はあがったけど、どこも濡れていて・・・



「さー、食べよう食べよう！」
「でもお尻が・・・冷たい？」



「ここが良じゃない・・・??」「でも・・・！」
婿選び同様「帯に短し・・・」なかなか決まらない！



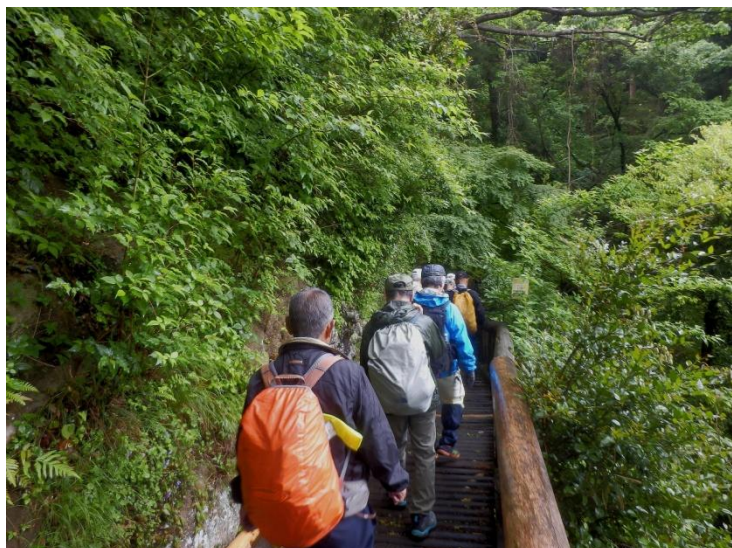
対岸に「藤の花」が美しく咲いているのを見て、リーダ「あの藤をバックに撮って・・・！」
でも写真を見たら藤の花はもっと左の方・・・？
「こちらの方が美しかったので」という訳では・・・いや、そういう訳です！



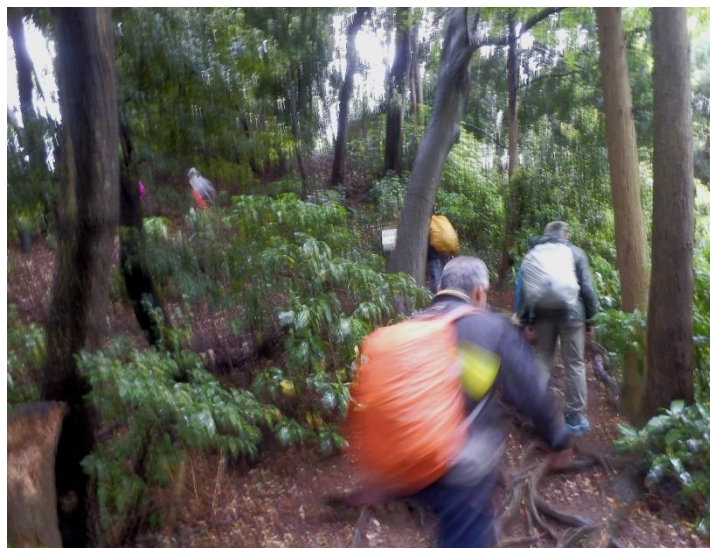
食後二人でしんみりと「恋は・・・恋が・・・」
「エ、何、何・・・??」



なんだ・・・「鯉か！」
おじさんが「恋」に餌をまいていた



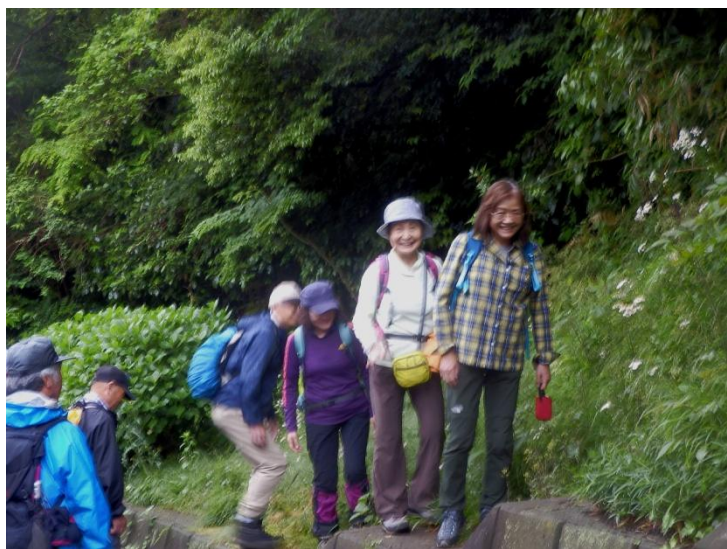
食後は対岸の崖に設けられた木製デッキ通路を・・・
「滑りやすいヨ！」



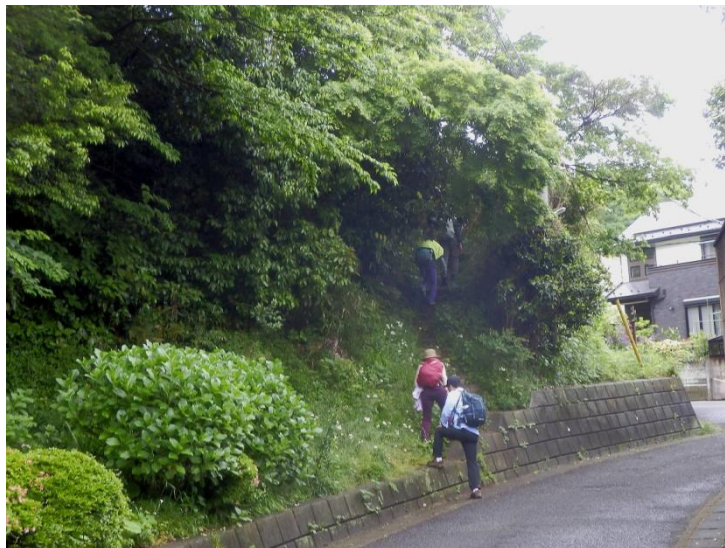
雨は止んだけど、足元はまだまだ注意がいる



散在が池森林公園を出ても新緑は真っ盛り！
雨のあがったこの雰囲気も・・・なかなか！



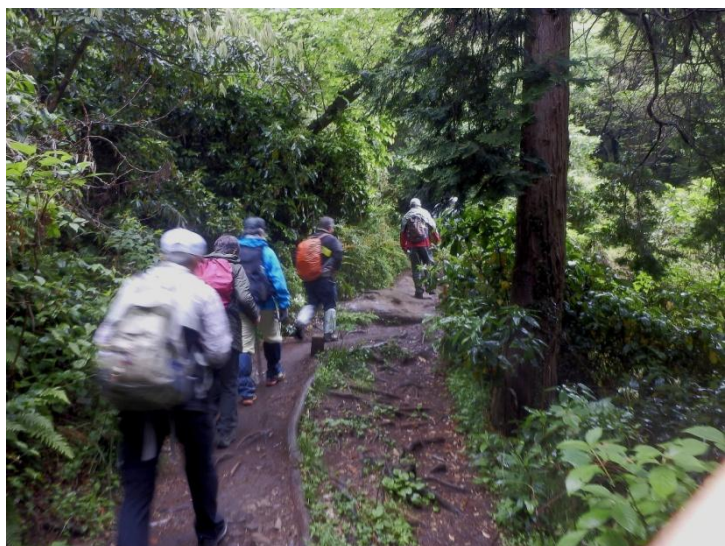
するとリーダー急に「私、この道から登ってみる！」
突然のヒラメキコース設定



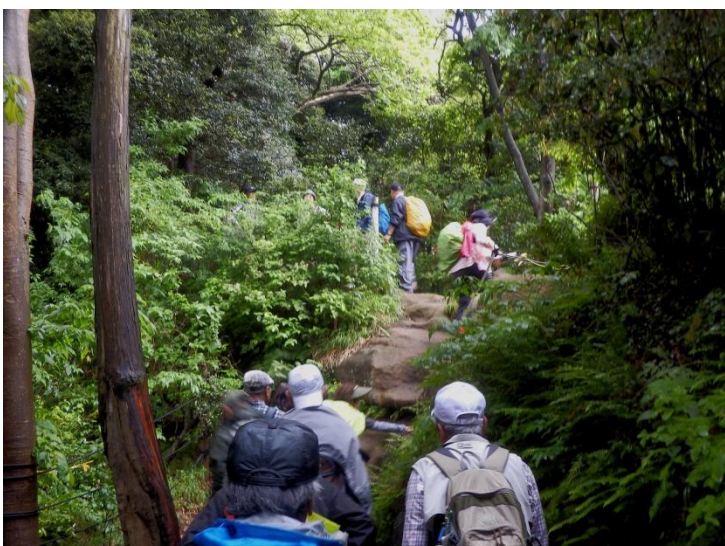
「私も、私も」と結局半分が・・・
「えーっ？」と言っている間にオレ乗り遅れ・・・



こちらが計画コース・・・オレも・・・！



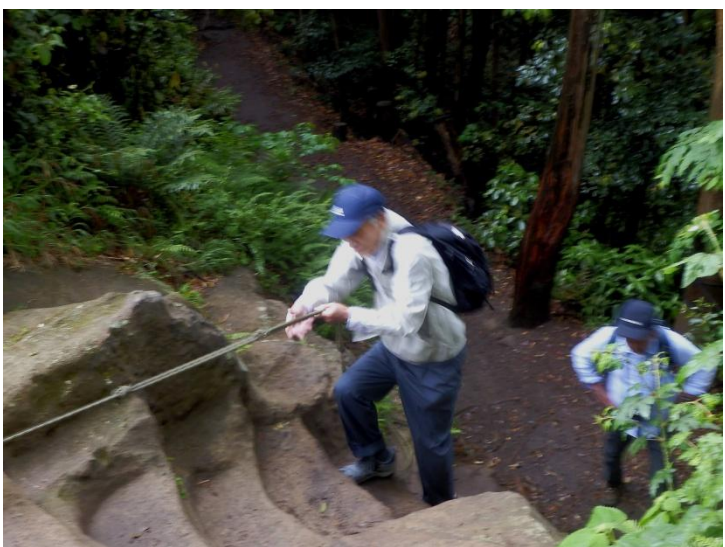
リーダーいなくても大丈夫だろー??
天園コースの一本道だし！



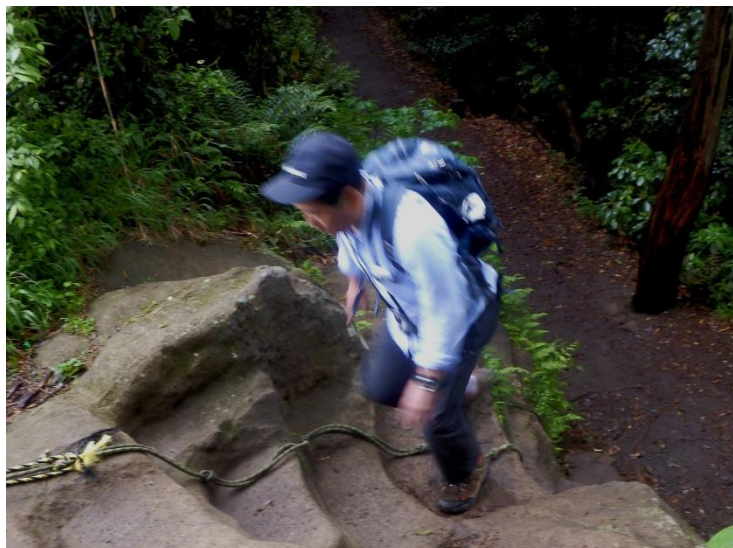
無事「私も私も」組みと合流し、小さな鎖場へ
(本当はロープ)



「大丈夫？　へっぴり腰になってるよ！」



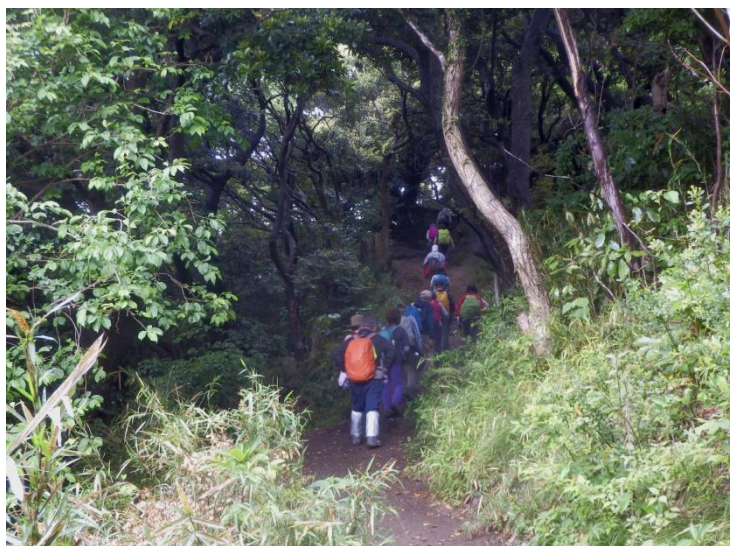
「大丈夫？　後傾してるよ？」
「手が滑ると危ないヨ！」



「あれ・・・、いやみだねー！、可愛くないねー！」
「オレはサブリーダーだぞ・・・！」



鎖場の次は、樹の根っこのボコボコ道
「これが一番危ない！」根の上に乗ると滑りやすい



滑った方もいましたが何とか無事に・・・
最後まで「ホーホケキョ」に癒され疲れも・・・



また展望台、でも半分を他の弁当組みが占領・・・
彼らもきっと適当な場所が見つからず・・・遅い昼食に！



弁当隊の横で眺めさせてもらう、モヤにけむる鎌倉市
街、湘南の海が・・・



森の中での休憩、大分疲労の色が・・・
湿度が高いので、カップを着ていると熱中症の心配！



「やれやれ」この頃にはカップもリックへ・・・



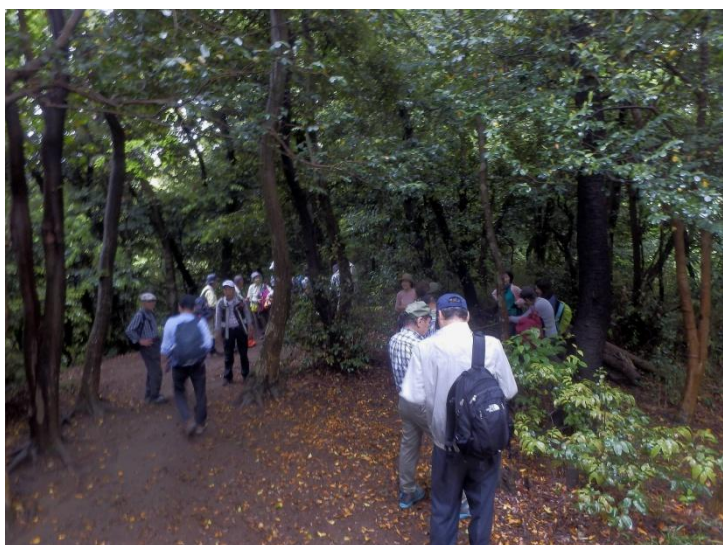
天園コースを脱出して・・・



明月院前を通り・・・



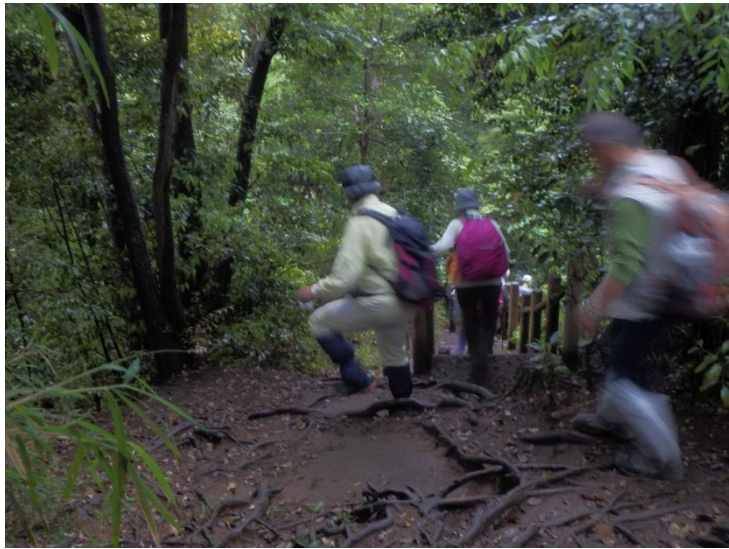
踏み切りを渡ると、すぐ前方に浄智寺の山門が・・
浄智寺には寄らず、源氏山公園へ向います



再び休憩、北鎌倉駅から・・・と言っていた方も、
ライバルと一緒に最終の鎌倉駅まで



この頃にはおしゃべりも少なく・・・



「滑りやすいから注意して・・・！」
 と言われても根っこはあるし、坂は急だし・・・



慎重に歩くと渋滞も生じて・・・



「やれやれ・・・ここまで来れば！」



「飴玉、有難うございました」



「ビールが待ちどおしい・・・早く・・・！」



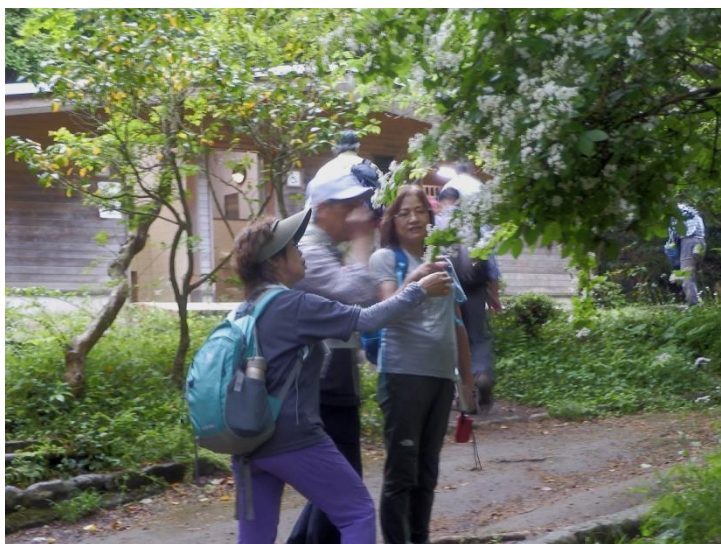
気を取り直して「あと少し」



おなじみ源氏山公園へ



源氏山公園で定番のトイレ休憩



「トイレ行った？」
寸暇を惜しんで花の勉強会、若干似合わないのが1人



再び、足取りも軽やか？に・・・



ここも定番の寿福寺境内を裏からお借りして・・・
「お騒がせします！」



前方の山門横の通路から出て、門前でストレッチ
L、新SLの方々お世話になりました